授業づくり研修講座　実践レポート

座間市立　立野台小学校　　氏名　髙坂　美穂野

1、単元名　　第１学年　　国語科　「いぬのきもち」

2、単元の目標

　二匹の犬の気持ちや行動について、一枚の絵から想像したことをもとに、簡単なお話を書く。

3、実践のポイント（工夫）

・教科書の絵から、話を想像したり、前後の場面を想像したりする。

・「はじめ」「中」「おわり」という構成で、前後のつながりを意識して文章を書かせる。

・友達との交流を通して、推敲する力をつける。

4、実践内容（６／８）

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
|  | 学習活動と内容 | 教師の指導と留意点 | 評価（◇）・準備物（＊）手だて（○） |
| はじめ　　　　　　　　　　な　　　か　　　 　　　　　　おわり | 1,前時を振り返る。・友達に質問して書いたワークシートを確認する。じぶんのおはなしをかんせいさせよう。　　　2,前時のワークシートから１つ選択する。3,「おわり」を書く。・文章表記を確認する。「－は、」「－へ」「－を」・文末の確認をする。「～です。」「～ます。」4,書いた文章を音読し、見直しする。5,書いた内容をペアで発表し合う。 | ・前時のワークシートから、自分の話に合うものを選択させる。・はじめ、中、おわりの流れがつながるような文章を選択させる。・わかりやすい文章になっているか確認させる。 | ＊ワークシート[前時のものと本時のもの]◇【書】三つの場面からなるお話をつながりをもたせて、書き表している。（ワークシート）○友達の意見を参考にさせる。 |

5、振り返り（成果や課題）

成果　「本を作る」という目標を始めに伝えることによって、意欲的に取り組むことができた。友達と交流をすることで書くことが苦手な児童も、抵抗感なく文章を書くことができた。

課題　文章表記や表現など、不十分なものがあるので、国語だけではなく学校生活全体で語彙を増やし、表現力を高めたい。